

C：一般（14作品）

NO	タイトル	映像時間 購入時期	対象	内容・解説
C-19	建設業の交通事故！ 死亡災害の多くが、 事務所と現場の往復中に発生！	19分 2026年3月	一般	建設業では、死亡災害の多くが事務所と現場の往復時に発生しています。会社から現場、現場から現場、そして会社に戻るといった長距離移動が増えていませんか？本教材では、①「居眠り運転」追突の危険 ②急いで、一時停止を守らない ③急いで、対向車の切れ目を強引に右折する ④路面が雪などで凍結しスリップして反対車線に飛び出す！ ⑤「スマホを見ていて」追突の危険。といった、「急いでいるから」、「疲れているから」という誰もが陥りやすい事故に起因するパターンを紹介いたしますので、この映像教材で、交通事故を防ぐポイントを確認してください。
C-18	知ってますか？危険な自転車の 取り締まり強化 自転車の交通反則通告制度導入	12分 2026年3月	一般	信号無視やスマホを使用しながら運転、夜間の無灯火走行などは特に危険性が高く社会的な問題となっています。こうした状況を踏まえ、令和8年4月から自転車運転中の違反に対する罰則が強化されることになりました。本作品は、制度改正について自転車利用者に罰則強化の内容を正確に伝え、「具体的な違反行為がどのような危険を生むか」を映像で示すことで、視聴者に自らの行動を振り返ってもらう工夫を盛り込みました。自転車が「車両」であることを強調し、自転車の交通ルールや、自転車利用安全五則について学べるようになっています。
C-17	大人のための自転車安全教室 わかりやすく解説 自転車安全利用五則	23分 2025年3月	一般	令和4年の道路交通法の改正によって、全ての自転車利用者に対してヘルメット着用の努力義務が課され、それまで自転車の交通ルールの広報啓発に利用されてきた、「自転車利用安全五則」も改正されました。この教材では、リニューアルされた「自転車利用安全五則」を中心に、自転車事故の現状についても紹介しながら、交通事故に遭うことがないように、自転車に乗る上でぜひ知っていただきたい、守っていただきたい交通ルールのポイントについて解説していきます。
C-16	安全は家族の願い ただいま 建設作業員のための交通安全	23分 2025年3月	一般	建設業では、作業員の乗り合いや工具などの積み込みがしやすいため、通勤の際、ワゴンやバンといったワンボックスカーが多く利用されています。皆さんも普段、現場に向かう際に利用される機会が多いのではないのでしょうか？本作品では、このワンボックスカーをモデルにして、普段何気なく運転している道で起こりうる交通事故と事故を起こさないための安全対策のポイントを時系列順にみていきます。
C-15	自転車の安全 ここにも注意 家族全員がヘルメットを着用	20分 2024年3月	一般	通勤、通学、買い物にと、すべての人にとって身近で便利な乗り物自転車は通学や普段の生活でも使用されている身近な乗り物です。しかしルールやマナーを守らなかったり、危険な乗り方による自転車事故は後を絶ちません。正しい乗り方をしないと、自分や他人を傷つけることとなります。本作品では、・自転車は「軽車両」であること・自転車運転者講習制度について・交差点での注意事項・危険な運転で事故を起こしたら等について実演を通じて分かりやすく解説しています。
C-14	安全・快適！サイクルライフ ～自転車のルールとマナー～	20分 2023年3月	一般	自転車について、今までの自分の運転がどうなのかを、視聴者目線の自問自答形式で問うことで一層の自覚を促します。自問自答を効果的に表現するため、若者らしい言葉遣いのモノローグ（主役）で語り、視聴者自身の事のように感じてもらえます。ルールや罰則等の詳細項目はナレーションで解説しています。
C-13	安全・快適な 大人の自転車ライフのために これだけは知っておきたい！ 自転車の交通ルール	19分 2022年3月	一般	自転車はとても便利で楽しい乗り物です。健康志向の高まりもあり、利用者は年々増加していますが、大人でも自転車の交通ルールを正しく理解している人は多くないかもしれません。実際に利用者の交通違反やマナーの悪さが問題になっており、自転車による事故やトラブルも多発しています。自転車事故の被害者にも加害者にもならないために。本作品では、自転車を利用される大人の方を対象に、自転車の交通ルールを基本から解説していきます、交通ルールとマナーの再確認を図っていきます。
C-12	一瞬の過ち 失われた未来 女子大学生 ある自転車死亡 事故より	21分 2020年3月	一般	前方不注視、信号無視、一時不停止…こうした交通ルール違反や無謀な運転による痛ましい自転車事故が後を絶ちません。「いつも大丈夫だから」「自転車で人が死ぬわけがない」という思い込みが事故につながります。この作品ではドラマを通して、事故の悲惨さと自転車も乗り方を誤れば凶器となり得ることを強く訴えます。
C-11	自転車の交通安全ガイド	18分 2017年3月	一般	自転車は子どもから高齢者まで利用出来る、とても便利な乗り物です。その反面、街中では、「一時停止違反」「信号無視」「歩道での乱暴な運転」など、交通ルール違反が多く見られ、毎年自転車の交通事故が多数発生しています。自転車で安全に楽しく乗るために、正しい交通ルールと知っておくべき知識を説明していきます。

C-9	従業員の交通事故と企業リスク	22分 2015年3月	一般	交通事故を起こした従業員本人が負わなくてはならない「社会的・道義的責任と法的責任」について解説。更に事故によっては、企業にも責任が及ぶ場合があり、そうした場合に問われる「社会的・道義的責任と法的責任」や「企業の損失」についても、分かり易く解説しています。
C-8	償いの十字架	27分 2014年3月	一般	自らが一度は交通事故の被害者の側に立ちながら、その教訓を生かせず、今度は自分自身が交通死亡事故を引き起こしてしまう主人公。事故の波紋は大きく、やがて双方の家庭は崩壊していく。この映画では、交通ルールを守り、安全運転を心掛けなければ、誰もが加害者、被害者のどちらにもなり得る事を警告する作品です。
C-7	災害時、ドライバーはどう生き残るか	28分 2013年3月	一般	地震、津波、火災などの大災害が起きたとき、ドライバーはどんな事態に遭遇するのか。東日本大震災被災地のドライバーの協力で撮影した貴重な証言に専門家の分析や意見、そして実験などを加え、災害時にドライバーがどう行動すればよいのかわかりやすく描いています。
C-6	安全な自転車のルール 危険への備え	23分 2012年12月	一般	自転車は、免許が無くても乗れます。必要な強制保険もありません。誰でも何の負担もなく気軽に乗れるのが自転車です。便利と効率の車社会からゆるやかなスローライフ社会への転換点にたっているのです。歩行者と自転車が良い関係である為に、自転車に係わる事故を防ぐための知識とともに事故が起きないようにするにはどうしたらいいかを考えていきます。
C-1	ママチャリ・プギ ～家族みんなの交通安全～	28分 2006年9月	一般	近年、自転車による、歩行者の交通事故や、幼児同乗中の自転車事故が、多発しています。この作品は、テレビでおなじみの、人気外子が出演して、幼児を自転車に乗せる機会の多い保護者に、安全で楽しく学んでもらうことを目的としています。